

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校
学校関係者評価委員会 報告書

学校法人青森田中学園
青森中央経理専門学校
青森中央文化専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は
令和元年度第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

●開催日

令和元年 9月 2日(月) 13:30～14:45

●開催場所

本学園9号館(学術交流会館)3階 934教室

●企業等委員

- 栗原 良明 氏 (FPエデュケーションズ青森 代表) 欠席
永井 栄 氏 (医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務長)
工藤 正之 氏 (青森市文化観光交流施設 ねぶたの家 ワ・ラッセ 総務部長)
太田 智三 氏 (青森市横内町内会 町会長)
樽澤 康太 氏 (株式会社ティエル・マネジメント・青森中央経理専門学校卒業生)
今 順司 氏 (青森県アパレル工業会・株式会社蓬田紳装 取締役工場長)
熊野 麻美 氏 (株式会社マキムラ ルートファッション事業部・青森中央文化専門学校卒業生) 欠席

●学校側

- 石田 憲久 (学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長)
久保 薫 (学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長)
櫻庭 肇 (学校法人青森田中学園 総務管理部長) 欠席
齋藤 正彦 (学校法人青森田中学園 事務局顧問)
鈴木 伸吾 (青森中央経理専門学校 主任教諭)
曾我 武 (青森中央文化専門学校 主任教諭)
塚本 大広 (青森中央経理専門学校 教諭)
佐藤 紋子 (青森中央経理専門学校 教諭)
佐々木 美保子 (青森中央文化専門学校 教諭)
渡辺 琴美 (青森中央文化専門学校 教諭)

●次第

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

→資料に基づき、出席者を紹介

3. 規定・位置づけ

→資料に基づき、規定・位置づけを確認

4. 平成30年度自己点検評価結果について

→概要と取り組み状況・成果について説明

○基準4 教育成果

→就職率は平成31年3月末時点で青森中央文化専門学校は100%、青森中央経理専門学校は95.8%であった。平成30年度の退学者は青森中央文化専門学校が1名、青森中央経理専門学校が3名であった。

○基準7 学生の募集と受入れ

→平成31年度入学者数は青森中央文化専門学校が9名、うち指定校推薦制度での入学者数は3名であった。青森中央経理専門学校が22名、うち指定校推薦制度での入学者数は16名であった。また、両校で高等教育の無償化に伴う準備を進めている。

○基準10 社会貢献

→青森中央文化専門学校では、リミテッドショップ、スタイリングブック作成など講座やイベントの開催が社会貢献につながっている。青森中央経理専門学校では、翔麗祭(学園祭)でのオリジナルカレンダー作りや、公開講座の開催が社会貢献につながっている。

5. 質疑応答・意見交換

→委員の皆様から自己点検・評価報告書に対する質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
・指定校推薦と他の選抜方法の差は何か。	・指定校推薦は高校との結びつきが強くなる。 ・指定校推薦は個別試験を課さない点と自動的に特待生制度の選抜対象になる点が、他の選抜方法との違いである。
・大学では学生の確保を優先し、レベルの低下が問題になっているのでそこだけに軸足を置かないほうがいい。	・指定校推薦制度により、レベルの高い学生を確保している。少人数制を活かし、資格取得に向けて力をつけさせている。 ・学習の質保証のため、卒業要件を設け、検定試験等に力を入れている。

・社会に出てもついていけないような学生の人数を確保しビジネスにつなげてはどうか。	・偏差値の低い学生は社会に通用するように教育していきたい。
・オープンキャンパスを高校生だけでなく、中学生対象に行えばいいのではないか。	・今後、中学生対象のオープンキャンパスの企画も考えていきたい。 ・青森県専修学校各種学校連合会で毎年開催している職業体験フェアは中学生も対象に行なっている。
・FP 技能検定 3 級全員取得を今後も継続し、内容理解までサポートしてほしい。	・現 2 年生 7 名中 6 名が既に 3 級合格。2 級を目指している学生もいるので、継続してサポートしていきたい。
・文化・経理の定員基準は何名か。	・文化・経理共に 20 名。
・医療事務は人材派遣会社から雇用されるケースもあるが、医療事務コースの卒業生には誇りをもって就職してほしい。	・職業知識を重要視し、実習や意識の部分でもフォローしながら教育していきたい。
・経理の卒業発表の資料を事前にほしい。	・ご意見を参考に今後検討していく。

6. 次回日程（案）

→資料に基づき、次回日程（案）について説明

7. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長 久保 薫

以上をもって、終了した。